

# 墓地ご契約者様の声



宝持寺



### 施主情報

高橋様(70代)  
鴻巣市在住  
(宝持寺まで車で5分)  
一般墓地に夫を納骨

## みんなが集まる、さみしくないお墓

鴻巣市で生まれ育った高橋さんは、幼いときからお寺付き合いをしていたといいます。宝持寺はご主人の菩提寺ですが、数あるお寺のなかで、宝持寺の特徴を自然とわかっていたようです。

高橋さんが宝持寺のお墓を持ってよかったです理由をお聞きしました。

### 宝持寺を知ったきっかけ

なぜ墓を探そうと思ったのですか？

私たち夫婦が60代のときにお墓を生前契約しました。

主人は三男だったので「いずれお墓は必要になるよね」と夫婦で話し合い、昔からお付き合いがある宝持寺のお墓を買っていました。墓石は立てず、区画だけの契約です。

お墓をもったことで、宝持寺に集う地域の方とご縁をいただき、普段はご詠歌で集まったり、婦人会の方たちと一緒に四国八十八ヶ所靈場巡りや秩父札所巡りへ旅行させてもらったりと楽しく過ごしていました。

そんななか、主人が急に亡くなつたんです。元気に

働いていたので、病気が見つかったときもすぐ職場復帰してくれるだろうと思っていました。

しかし、ある日急に体調を崩し、入院して3週間で亡くなりました。

あまりにも急なことで、何も考えられない状況でしたが、宝持寺の馬場住職はとても親切にしてくださいり、お葬式では私たち家族のことをずっと気にかけてくれました。

お葬式のあと、主人の遺骨を契約したお墓に納骨したいと思ったのですが、コロナウイルス感染拡大の影響で石材店が墓石を調達できないという事態に。

突然のことで心身ともに疲れきっていたうえに、どうすればいいかすらわからない状況に陥り、不安で仕方ありませんでした。

そんな状況でも馬場住職はいつも通り親切に接してくれて「ご主人様はお寺で大切にお預かりします」と遺骨を預かってくれました。

たしかに、毎日お経の声が聞こえる本堂の方が主人

も安心だろうと思い、ほっとしたのを覚えています。

お葬式から5ヶ月ほど経った7月末に、やっと墓石が届いたとの連絡があり、墓の建立が8月の新盆に間に合いました。その時は、やっと安心して墓参りできると思いましたね。

新盆を迎える宝持寺のお盆参りでは自宅に住職の息子さんである副住職に来ていただきました。彼が仏壇でお経を読んでくれる姿を見て、これからもずっと宝持寺が長く続き、うちのお墓を守ってくれるんだなと安心しました。

## 墓を決めた理由

私が宝持寺のお墓を持って良かったと思うことは2つあります。

- ・人が集う、さみしくない雰囲気
- ・お寺の境内がきれいに掃除されている

宝持寺は檀家に法事や行事を強制することもなく、自然に人が集まるお寺だと思います。みんながお寺で楽しく過ごせる雰囲気を作ってくれています。

夏には子供たちのために薬師様の縁日をやったり、大晦日の行事では縁起だるまを地域の方に振舞ってくれて、夜店も出ます。

その運営をしてくれるのはお寺に集う地域の方々です。お寺に集まる皆さんのがお寺を作っている、みんなのお寺だと思います。

## 墓への思い

墓参りができるようになって、孫たちが自然とお墓に手を合わせてくれるのを見て嬉しく思いました。

そういえば、墓を生前に買ったとき、墓を持つことについて息子には何も聞きませんでした。けれど、その息子が孫たちを連れて一緒に墓参りしてくれます。

それだけでも私は安心しますし、私が亡くなても寂しくないだろうなという気持ちがするんです。

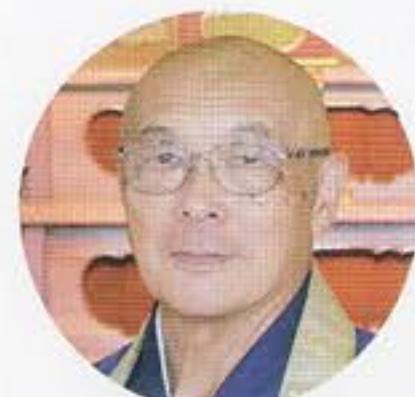
## 「宝持寺の墓を検討されている方へ」

宝持寺に一度来てみてください。寂しくない雰囲気や居心地の良さが伝わると思います。

誰かを迎えるためだけでなく、いつも綺麗に整備されている境内や、人を受け容ってくれる宝持寺のみなさんのあたたかさを感じると思います。

(インタビュアー・文)

DIALOGUE TEMPLE 編集長 池谷正明



## 馬場住職からのメッセージ

高橋さんは婦人会など、宝持寺の活動に積極的に参加いただいております。また、縁日などの行事も欠かさずご参加いただき、私もご一緒させていただきうれしいかぎりです。こちらもその思いに応えられるよう、これからもご供養させていただきます。

### 宝持寺・一般墓地

埼玉県鴻巣市箕田2034

JR北鴻巣駅から徒歩13分  
箕田郵便局前バス停から1分

### 一般墓地 150万円～

1聖地 151cm×151cm  
墓石、工事代込

年間管理費 5,000円～

※区画の広さはお選び頂けます  
※墓石により価格は変わります  
※区画により管理費は変わります





### 施主情報

常泉様(80代)  
北本市在住  
(宝持寺まで車で30分)  
一般墓地に改葬

## お墓を持つことで話し相手ができる

横浜市にあったご親族のお骨を宝持寺のお墓に改葬(お墓の引越し)をした常泉さん。

遠くへ墓参りに行くのに苦労していただけでなく、ご自身が歳を重ねたことでお寺付き合いを求めるようになったといいます。

これまでお寺に行ったことすらなかったという常泉さんが、宝持寺のお墓を持つことになった理由をお聞きしました。

### 宝持寺を知ったきっかけ

なぜ墓を探そうと思ったのですか?

横浜にある祖母のお墓を改葬するためです。私の両親は離婚して、すでにそれぞれ別々のお墓に入っていますが祖母のお墓はそれらとは別にあり、兄弟の間で話し合って私が面倒を見ていました。

そのお墓はまるでビルの団地みたいな納骨堂でしたが、自宅から遠いこともあり、墓参りが大変でした。

今回、息子のお嫁さんの実家がお墓を建てると知

り、名前を聞くと宝持寺というお寺だと言うんです。

お寺とはこれまで縁がなかったので詳しく知りませんでしたが、お寺の墓地の方がぽつんとお墓だけがある靈園よりかは寂しくないかなと思い、見学に行きました。

馬場住職の印象はどうでしたか?

話しやすいお坊さんだと思いました。

私はお墓について何も知らなかったのですが、馬場住職は空いている区画まで一緒に案内してくれて、行事の案内を含め丁寧に説明してくれました。宝持寺は境内も綺麗に整備されて、ちゃんとしたお寺だと思いました。

お寺の墓地を見学して、無機質なビルのような納骨堂のままではお祖母さんがかわいそうと思うようになりました。

馬場住職と一緒にお墓を見学してからは、お墓は誰かに管理されるものではなく、自分が安心できる場所に安置される方がいいと思うようになったんです。

宝持寺のように、お寺がちゃんと見守ってくれるお墓でお祖母さんを眠らせてあげたいと思い、お墓を引っ越しすることにしました。

## 「安心感がある」墓を決めた理由

私が宝持寺のお墓に決めた理由は2つです

- ・家から近い
- ・お墓を守ってくれる安心感がある

宝持寺でお墓を建てたとき、馬場住職はお墓にお線香をあげて私たちと一緒に拝んでくれました。

お坊さんが私たちのお墓を拝むことは当然だと馬場住職がおっしゃってましたが、私たちにとって初めての経験であり、お坊さんのお墓に対する考え方につれることができました。

## 「自分のこれからを考える」 墓への思い

近くにお墓をもつことで、妻や子供夫婦と一緒に墓参りすることができました。

家族と一緒に墓参りに行くことで、生きているうちに自分たちのお墓を持つことは当然のことだと思うようになりました。

馬場住職にご案内いただき、毎年2月最初の日曜日に行われる節分のご祈祷を申し込んでいます。節分行事には参加していませんが、宝持寺さんは祈祷

したお札を自宅まで届けてくれるんです。

お墓を持って7年ほど経ちますが、ここ数年自分のことを考えるようになりました。お祖母さんのお墓参りに行くと「今度は自分がお世話になるかな」と頭をよぎるんです。

しかし、それは自分の死について悲観的に感じた訳ではなく、自分の未来についてしっかり相談できる相手がいることに気づいたんです。お寺の住職はその一人だと気づきました。

自分のことについてまだ馬場住職に相談した訳ではありませんが、自分の中でも安心して任せられると言頼できるお寺との付き合いは必要だと思いました。

## 「宝持寺の墓を検討されている方へ」

まずはお寺に来て馬場住職に相談してみてください。

私は法事の頼み方すらわからないほどお寺について疎かだったのですが、宝持寺さんが案内してくれる節分の祈祷を申し込んだことがきっかけで馬場住職といろいろなことを話すようになりました。

今度は私が好きなお酒でも持って自分の葬式のことを相談してみようと思います。

(インタビュアー・文)

DIALOGUE TEMPLE 編集長 池谷正明



### 馬場住職からの メッセージ

常泉さんはご子息のお嫁さんの実家が宝持寺にお墓を建てることがきっかけでした。隣接のお墓を求められた方ですが大変お寺を気に入ってくださって、節分祈祷会にお札をいつも申し込んでいただいたら、年末の挨拶など欠かさない方です。これからも親しくさせて頂きたいと思います。

### 宝持寺・一般墓地

埼玉県鴻巣市箕田2034  
JR北鴻巣駅から徒歩13分  
箕田郵便局前バス停から1分

#### 一般墓地 150万円~

1聖地 151cm×151cm  
墓石、工事代込  
年間管理費 5,000円~  
※区画の広さはお選び頂けます  
※墓石により価格は変わります  
※区画により管理費は変わります



# よくある質問

## Q.本堂近くにある墓地と、道を挟んだ奥にある墓地との違いは？

奥にある墓地は昭和初期に増設した墓地、本堂に近い墓地はそれ以前からある墓地です。奥にある墓地は場所や区画の大きさが選べます。本堂に近い墓地をお求めになる方が多くはあります、いまのところ数区画空きはありますので詳しくは宝持寺までお問い合わせください。

## Q.檀徒にならないとお墓に入れませんか？

曹洞宗の法式でお墓をお守りするため、お墓を持っていただくには宝持寺の檀信徒になっていただく必要があります。ただし、多くの負担をかけることは決してありません。入壇料は不要ですし、年間管理費は護持会費含めて5000円からで、最大でも8000円です。この費用は宝持寺の護持と墓苑全体の維持・清掃等に利用されます。各お墓のお手入れは施主様ご自身でしていただきますが、行事に参加する義務もありませんので、あくまでお墓を持ちたい人のためにお墓をお譲りしております。

## Q.法事をするのはなぜですか？

いまある生活はご先祖のおかけであり、いまの自分はそのおかげで生かされていると考えます。法事でご先祖を大事に敬うことで、そのことを実感できると思います。供養とはどういう意味があるのかとお尋ねになる方に「供養とはご先祖様にお供えするとともに自分を養う意味合いがある」と伝えており、法事もご先祖様への供養も自分のためにするものです。

## Q.法事をお願いする時にお布施はどのくらい必要ですか？

法事でのお布施はお戒名により異なりますが、5万円からを目安とさせていただいております。宝持寺の法事ではご来寺いただく檀信徒様とその故人様のために生花と供物を祭壇に飾っております。また、法事後にお墓参りをしていただくため、宝持寺でお塔婆、墓用供花をご用意しており、お布施はその費用に使わせていただいておりますので、法事の際は手ぶらでご来寺いただけます。

## Q.宝持寺のお盆はどんな法要をしていますか？

お盆は毎年8月16日に大施食会の法要をしており、200人ほどの方が参加されます。ご参加の皆さんで法要の後にお塔婆をお供えされるのが毎年恒例になっていますが、お塔婆だけを申し込まれる方もいらっしゃいますので大施食会はご自由にご参加ください。また、お盆に墓参りができない方にはご自宅での棚経もお受けしており、毎年150件近く申込みをいただいているます。  
ほかにも毎年8月7日の夜に薬師様縁日として出店を出すなど、子供を中心に大勢の人がお寺に集まって縁日を楽しんでくれています。

## Q.跡継ぎがない場合、お墓を持たないほうがいいですか？

「跡継ぎがないのでお墓を持てない」「子供が女の子しかいないので、お墓を持つと子供の負担になる」と心配される方からよくご相談をいただきます。宝持寺ではご相談いただく方がお墓を持ちたいという気持ちを尊重したいと考え、お墓をもつことをお勧めしております。施主になる方のご親族にもお話しさせて

いただき、皆さんでお墓のことを考えていただきます。

それでも、その後お子さんがお墓の面倒を見ることができない場合には、いずれ建立する永代墓にて永代供養させていただきます。すでにお墓を持っている施主様からもご相談をいただいており、お墓のことを心配されている方と一緒にこれからのことを考えたいと思います。

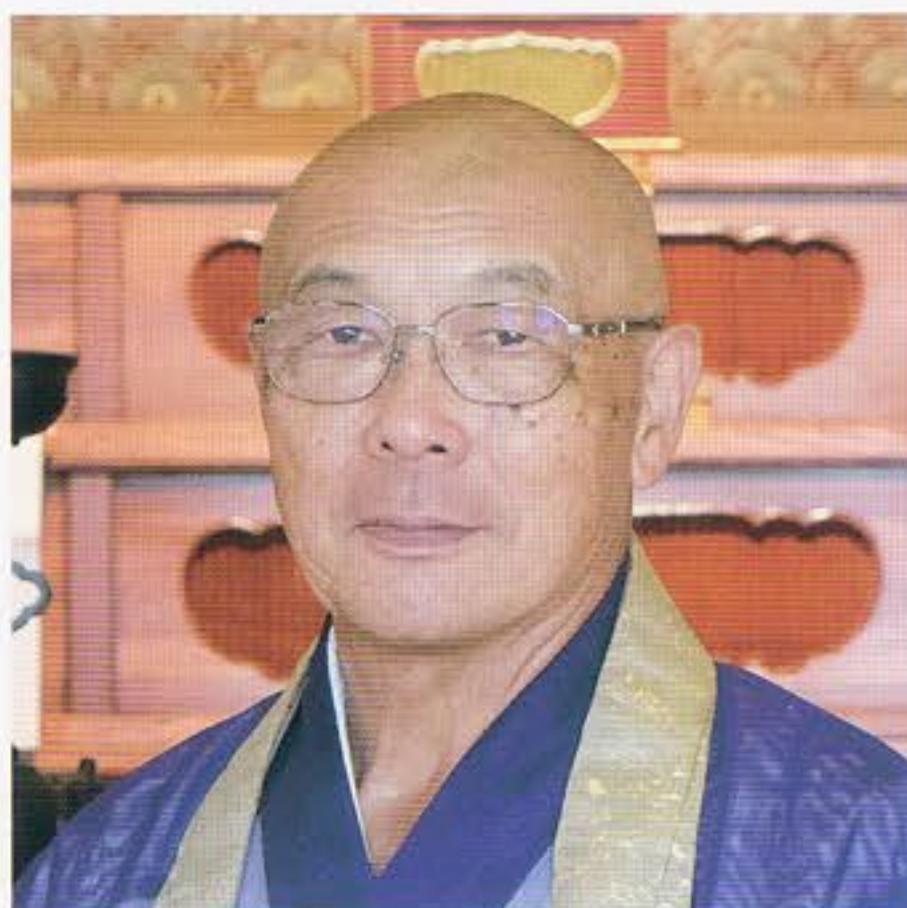
## Q. 戒名はなぜ必要なのですか？

宝持寺では亡くなった方を仏弟子としてお送りするために戒名をお付けしております。戒名を授かった方を宝持寺の家族のひとりとして大切にお守りし、ご遺族の方に安心してもらいたいと思います。具体的には故人様の俗名と、ご性格やお仕事、趣味などをご遺族にお聞きしておりますが、本来であれば亡くなつた後ではなく、生きている間に戒名を授かってほしいと願います。

## Q. お墓を生前契約するのはどんな理由ですか？

宝持寺の檀信徒様は長くこの地で暮らす方が多いこともあります、ご長男以外のお子様のために契約される方が多くいらっしゃいます。お墓を譲り受けた方で遠方に引っ越された方のなかには「自分の生まれ育った場所のお墓で眠りたい」「親と近くの区画がいい」など、お墓への思いを抱え、相談されてくる方もいらっしゃいます。

また、宝持寺では建碑期限を設けておりませんが、生前に建てたお墓は「寿陵」といい、建てる縁起がいいと言われます。そのため、お墓には朱色の文字で俗名を彫刻します。実際に建碑されている施主様から、お墓を建てたことでお子さんが安心してくれたとお聞きしています。



### 宝持寺住職 馬場知行

#### 住職略歴

曹傳山 美源院 宝持寺第38世住職

元・曹洞宗埼玉県第一宗務所長（平成16年～22年）

埼玉県佛教会常務理事を務める（令和3年1月現在）

平安時代中期の西暦1000年創建の宝持寺にて、先代住職・馬場泰禪の三男として生まれる。先々代は山口県出身で、先代住職が跡取りのいなかった宝持寺の住職を継承した。先代の宝持寺継承後に生まれた馬場知行が宝持寺の跡取りになることで家族が合意し、宗門校の駒沢大学に進学する。

大学卒業と同時に総持寺で修行した後、地域に奉仕したいと鴻巣市役所に入所する。福祉課の係長として予算編成に携わるなど18年間勤務した。

宝持寺入寺後には市役所勤務の経験を活かし、宗務所で教化主事として予算編成等の実務を行い、その後に宗務所長等を歴任する。

宝持寺は小さな寺ではあるが、歴史があり長く地域の人から親しまれていることもあり、総代役員と協力しながら地域に開かれた行事の開催に取り組んだ。夏は縁日、冬は節分行事など宝持寺由来の行事の中でご祈祷も紹介していく。また、寺院の外にも活動を広げ、ロータリークラブに所属。鴻巣市へ移住した人と地元をつなぐお手伝いもしながら、自ら門戸を開いていくお寺作りを実践する。

2024年に宝持寺創建者である渡辺綱の没後1000年忌を迎え、さらに地域の方々との共創を目指し、多くの人が集まる、開かれたお寺作りを実現する。

多くの人が集まる、開かれたお寺作りを目指す

お墓についての詳しい情報は宝持寺ホームページをご覧ください

宝持寺ホームページ  
[houjiji.com](http://houjiji.com)

右のQRコードからアクセスできます



見学の際は、お気軽にご相談ください。 tel:048-596-0729